

【中部】名備運輸（丸川靖彦社長、愛知県小牧市）では、東北女性の声から生まれた化粧水「PEAU JEUNE（ポーシューーン）」を取り扱っている。

化粧水を考案したのは丸川社長の夫人でMPR OOF代表の丸川さゆりさん。名備運輸は東日本大震災の発生時、いち早く救済物資や船舶・自転車を輸送、炊き出しをするなど支援活動を行ってきた。さゆりさんは心に痛みを持つ被災者と関わりながら支援を続ける中で、女性たちの「きれいになりたい」という声を聞く。そしてその思いをサポートすべく、メイク講座などを開いてきたが、女性の美しさは「素

# きっかけは被災地支援

## 名備運輸 化粧水「PEAU JEUNE」取扱う

肌を美しく整えること」という考えに至り、化粧水の開発に着手。医療レベルで認知されている原料、美肌に良い成分を贅沢に配合して、納得のいく商品を生み出した。

現在展開している化粧水は3種類。みずみずしさや潤いなど好みの使用感が選べ、スキンケアを楽しむうえで欠かせない香りにもそれぞれこだわっている。ベルガモットやヒノキなど植物由来の成分で、男性にも好まれる清々しい香りが魅力だ。

商品は名備運輸や仙台の協力店に置いているが、好評ゆえに遠方からの問い合わせも多く、このほどECサイト (<https://www.polulari.jp/>) の販売を開始。

また、化粧水愛好者の要望に応え保湿クリームも揃えた。ブランド化粧品なら4倍はするというほど価格を抑え、「その

ぶんたっぷり使って良さを実感してほしい」と丸川社長。さゆりさんも「男女問わず、広くたくさん使ってほしい」と笑顔をこぼす。

（富田 香）



丸川社長（右）とさゆり夫人